入院診療看護計画表（直腸切除）

病棟　　病室　　号　　氏名（　　様）　　担当医（　　）（　　）（　　）　　看護師（　　）

病日 / 項目	／（　） 入院日	／（　） 手術前日	／（　） 手術当日 術前	／（　） 手術当日 術後	／（　） 術後1日目	／（　） 術後2日目	／（　） 術後3日目	／（　） 術後4日目	／（　） 術後5日目	／（　） 術後6日目	／（　） 術後7日目	／（　） 術後8～11日目（退院）
予定	・手術に必要な検査を行います 検査 ・手術同意書等を提出してください ・お腹にしるしをつけます	・腹部やおへその処置をします ・昼夜下剤を服用します	・（必要時）浣腸をします ・点滴があります ・鼻から管を入れます ・手術室で尿を出すための管を入れます ・手術室で背中に痛み止めのチューブを入れます ・必要時、手術中に中心静脈カテーテルを入れます ・血栓予防のためのストッキングをはきます	・点滴があります ・抗生剤の点滴があります ・酸素吸入をします ・創部にテープを貼ります ・心電図モニターを取り付けます ・レントゲン撮影をします	・痰を出しやすくする吸入を行います（3回/日） ・手術後に鼻の管が抜けます ・血液検査があります ・レントゲン撮影をします	・術後経過により尿の管を抜きます	・痛み止めのチューブを抜きます	・ストッキングをはずします	・点滴が徐々に減っていきます ・テープをはがします	・点滴は終わりです		・退院ができます
						（傷のテープは、貼ったままです）						
						（適宜、検査を行います）						
食事	・食事ができます（病院食のみ）	・昼まで食事ができます	・麻酔導入3時間前まで飲水可能です		・むせがなければ水分制限はありません		・昼から食事が始まります GFO（栄養補助食品）	術後食（流動食）	術後食（3分粥）	術後食（5分粥）	術後食（全粥）	術後食（潰軟飯）
活動	・リハビリ開始			・ベッド上安静です 寝返り、立てひざ等はできます	・ベッド上で座る練習から始めましょう（血栓があれば離床できません） ・リハビリを行います	・体調が良ければ頑張って立って歩きましょう						
清潔		・腹部やおへその処置が終了後、入浴・シャワーをしていただきます	・手術着に着替えます		・体を拭きます					・担当医の許可がでたらシャワー浴ができます		
説明指導	・手術に必要な物品の確認をします ・排便の状態を看護師にお知らせください ・血栓予防のストッキングの測定・説明をします ・（入院中）薬についての説明があります（薬剤師）	・担当医及び麻酔科医が手術や麻酔について説明します ・手術室看護師の説明があります	・家族の方は手術中は連絡が取れるようにしておいて下さい。 ・手術説明室、ICU入室の説明をします ・貴重品・入歯等はご家族の方で保管してください	・手術後、担当医より家族の方へ結果の説明があります ・痛みがある時は、いつでもお知らせください ・深呼吸を時々しましょう頑張って痰は出しましょう			■退院指導■ 次回受診日 月　日（　）　時　分 担当医（　） ※予約が入っていますので、診察券を忘れずお持ちくださ			・管理栄養士から食生活についての説明があります（術後6～8日目）	・ストマ造設時には、 ・パウチ購入手続き説明 ・身体障害者申請書類説明 ・シャワーの説明 があります ・診断書等の書類が必要な方は早めにお申し出ください	

この計画は現時点のものです。病状によって治療・看護の内容を変更します。
変更があれば、その都度説明させて頂きます。不安なこと・心配なことがあればお申し出ください。

岡山済生会総合病院/岡山済生会外来センター病院　2025.07作成